

撮影環境の提案

ヒーリングアートなど視覚的に訴えるものは、非常に有効です。

一般的に検査室の壁等に採用されているが、ほとんどが大人の目線で整備されているため効果も薄い。



子供の目線で整備する必要がある。また、床に採用する事も有効。立位撮影台で側面撮影など患者様が向く方向の壁にも整備されると良い。著作権の問題が生じなければ流行のキャラクターのポスター等も有効である。



ブラックライト使用